

# す・とうぶだより

2019-07月号

## エゴマパワー講座。

興東公民館のプチ田舎暮らし講座のひとつである「エゴマパワーをいただく」をNPO法人奈良市東部エゴマの郷が講師となつて、行わせていただきました。

この講座は「植え付け／摘芯（および草刈り）／収穫／搾油」の4回で、今回はその第1回目である植え付けでした。

雨天でも実施できるようにビニールハウス内での植え付けです。幸い、この日はやや曇りだったので、気温ともいい感じでした。当初予定していたハウス内だけでなく、その周囲にも植えつけていただきました。

皆さん熱心です。最後は、えごまの苗をいくつもお持ち帰りいただきました。

(加藤)



ビニールハウス内に  
植え付けたえごまの苗。



大豆の芽です。

狭川地域で畑を借りています。先輩農家さんに畑を見てもらい、今年は栽培のしやすさを考え、大豆とカボチャを中心に栽培しております。

5月初旬に植えた大豆とカボチャが芽を出し、とてもうれしく思っています。

しかし、ウリハムシがやってきてカボチャの葉を食いまくられました。早急に行燈を作り、対策をしています。

これからまだまだ体験したことのないようなことが起こると思います。地域の皆様のご意見やアドバイスを聞いて安心安全な栽培を行っていきます！

(青野)

## 新芽の息吹！。

## しそ作り講座に参加。

田原公民館のプチ田舎暮らし講座「しそ作り」に参加しました。こちらの講座も「植え付け／草引き／しそ料理作り／しそジュース作り」の4回講座です。

しそには防腐作用や殺菌作用があり、また田原地区内には、かつての伊勢街道のひとつが通っており、お伊勢参りの方が体調を崩した際の薬の代わりとして、しそや生姜などを持っていったという話もあるそうです。

また、しそは生命力が強く、育てやすい特徴もあります。

5月末に植え付けを行い、順調に育てば、7月には、料理やジュースとして楽しめます。

(松村)



植え付けた  
しその苗。